

鍵は“きこり”と
“ものづくり作家”にある



北海学園大学人文学部
HOKKAI-GAKUEN UNIVERSITY
FACULTY OF HUMANITIES

第6回北海道観光
地域振興特別講座

道北 中川町

1500人の 未来

～雑誌「スロウ」の世界広がる中川町の森林～

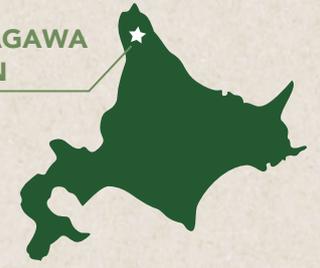


2019年6月27日 木
14:20 - 15:50

場所：北海学園大学豊平キャンパス8号館B31
対象：大学生・大学院生、一般来聴歓迎
主催：北海学園大学人文学部



NAKAGAWA
TOWN

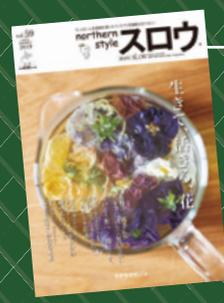


講師

高橋 直樹氏 Naoki Takahashi

1979年北海道中川郡美深町生まれ。北海学園大学法学部法律学科卒業後、2003年中川町へ就職、2008年から町林務担当となる。中川町において「森林文化再生構想」を企画立案しその実行を通じて町有林経営や林業振興はもちろん、移住政策、ものづくり振興、特産品開発などを担う。2010年、北海道の森林林業を研究するNorth Forest Meetingを設立し共同代表に就任。2018年より鹿児島大学の委嘱により文部科学省プロジェクト「専修学校における中核的森林管理・林業専門技術者養成プログラムの開発・実証事業」の検討委員を務める。

northern style スロウ とは…



北海道で暮らす私たちが、北の暮らしや人、モノ、お話をなどを見つめ直し、楽しむための本です。これまで光の当たらなかった北海道の本当の魅力が詰め込まれた誌面には、心豊かに楽しく生きていくためのヒントがいっぱい。地元に住むスタッフが独自の視点で、見たこともなかったような北海道の姿を浮き彫りにし、毎号、魅力的な誌面を展開しています。これまでに何度も中川町の人、モノ、取り組みを取材し、紹介してきました。